

2019/05/04～05 長崎橋湾岸スーパーマラニック 217 キロ参戦記

奥野 孝

5月4, 5日長崎のマラニックに行ってきました。
長崎へ来るのは修学旅行以来です。
コースは長崎市内を北上してから長崎半島に向けて南下、先端の樺島灯台から橋湾をぐるりと雲仙の小浜温泉街までの217キロです。

朝7時に社会の教科書で有名な出島をスタート。
夜景で有名な日和佐山を上ると長崎市内が一望でき、遠くには伊王島と大橋がかすんで見えます。



しかし島の先端の灯台まで82キロ、コース全体の3分の1程でこの先どうなることやら。

市内を北上すると大村湾が見え、折り返して内陸を南へ向かうと50キロ地点の式見漁港。

ここの角力灘から海を渡ると五島列島、上海へ。

伊王島チェックポイント(CP)を経て、見えてきたのは、世界文化遺産にもなっている軍艦島。

島を水平に切り取った部分に高層アパート群が見え、夕暮れの洛陽が島の栄枯盛衰を映しています。

南端の岬に突き出た権現山CPではすっかり暗くなり、次に向かう樺島灯台の回転光が静かに不気味に存在感を示しています。

樺島灯台を下った所が公民館のエイドで127キロ地点。
ここで偶然にも香住マラソンで共にした西表組の谷口さんと出会う。

知った人と話が出来て気分転換になったものの、いただいたカレーを胃がうけつけず、不安を残したまま、お互いの健闘をたたえて再スタート。

着替えや休憩のできる中間目標の茂木ハウスまであと30キロ。



ところが真夜中で先の見えない中での激しいアップダウンに苦しめられ、ふらふらになりながら茂木ハウスにたどり着いたのは、空も白んできた5時10分。

お粥を2杯いただいて少し元気を取り戻し、防寒着等を着替え袋に入れ、身軽になって早朝のさわやかな漁港を走り出す。



日見公園 CP173 キロ、7時20分着。

あとフルマラソンを9時間半かけて行けばと思うと幾分気が楽になってくるが、かなり体力も消耗しているので、ゆっくりともしてられない。

日が昇るにつれて気温も急上昇、昨日はこんなに暑かったっけ？

エイドでは氷をもらって首筋、足を冷やし、帽子の中に入れてアイシングをしつつも、刻々と迫ってくる時間が気になって仕方がない。

延々と続く、木陰のない海岸線では、私設エイドの方から思わずアイスクリームを頂戴し、再び走り出すきっかけをつくってもらう。感謝。

あと5キロの表示が現れ、国道と合流すると、向こうに湯気が立ち上る小浜温泉街が見えてきた。

歩道の排水溝から吹き上がる湯気に歓迎されながら南本町公民館へ15時49分ゴール。217キロ、32時間49分の旅でした。

翌日は谷口さんと市営の海岸沿いの露天風呂へ。

海面がすぐそばで、波の音を聞きながら、魚の群れが飛び跳ねたりするのが見られたりと、ロケーションは抜群です。

温泉地ならではの、朝からゆっくりと疲れをほぐすことができました。

そして長崎市内へ移動し、中華街で乾杯。

長崎を満喫した3日間でした。

